



### 市の財政状況は？

## 指標基準大きく下回り、健全財政を維持

#### 健全性計る 4つの指標

自治体の財政状況の健全性を明らかにする「健全化判断比率」には、「図1」に示した4つの指標があります。

収支が赤字となったときに算出される「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」では、黒字決算となっています。なお、市がこの指標を算定してから赤字となったことはありません。

借入金の返済にかかる経費等の割合を示す「実質公債費比率」は、0.4ポイント改善の9.1%。地方債など将来の負担の大きさを表す指標「将来負担比率」は、算定される財政再建策に取り組みなければならぬ水準（早期健全化基準：実質公債費比率25.0%、将来負担比率350.0%）を大幅に下回り、健全な財政を維持しています。

#### 借入金の残高 減少傾向

地方債とは、市が道路などの公共施設の整備を行うために、金融機関等から借入れをすることです。この地方債の各会計の残高は、「図2」のとおりです。

普通会計（一般会計＋特別会計）に関わる地方債年度末残高は392億9900万円になり、前年度比で10億5200万円の減額

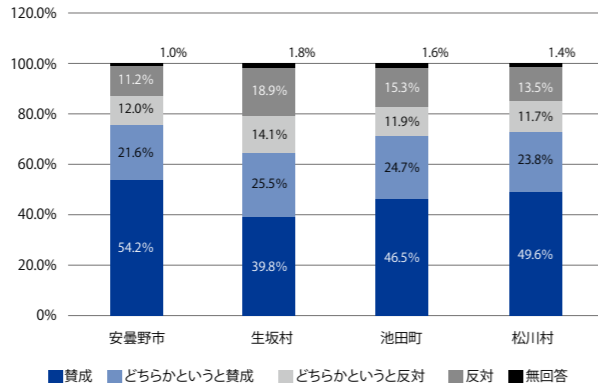
#### 地

穂高クリーンセンターの建設完了などにより、新規発行額が抑制され、地方債新規発行額が地方債償還額を下回ったことが主な要因となります。

71・2005 69380

# 市政トピックス

## 賛成7割 安曇野ナンバー導入へ前進



安曇野ナンバー検討協議会は10月5日、市役所で2回目の会議を開き、安曇野ナンバー導入に関する住民アンケートで、導入に肯定的な回答が7割以上となったことを報告しました。この結果を踏まえ協議会では、導入に向けた取り組みを進めていくことを確認し、同日県へ要望書を提出しました。県は11月末までに国へ導入の意向を表明し、スケジュールどおり進めば、国からの決定は令和5年7月、図柄の決定は令和6年を予定

しており、ナンバーの交付は令和7年5月からスタートします。アンケートは、無作為に抽出した安曇野市、生坂村、池田町、松川村の4市町村住民4700人に対して7月29日から8月19日にかけて実施。回答者は2330人で、回答率は49.6%でした。安曇野ナンバーの導入について「賛成」か「どちらか」というと賛成」と答えた人の割合は72.3%で、「反対」か「どちらか」といえば反対」が26.7%

4割、無回答が1.4割となりました。導入に肯定的な回答割合を市町村別に見ると安曇野市が75.8%と最も高く、次いで松川村が73.4%、池田町が71.2%、生坂村が65.2%となった一方、「松本ナンバーのままが良い」といった反対意見もありました。太田市長は「住民に丁寧な説明をしながら進めていく」と話し、今後はナンバーの図柄などを話し合います。

## 安曇野ナンバー導入の意向を決定した第2回検討協議会



## 災害時の円滑なボランティア受け入れに向けて 市と市社協が協定を締結

市と市社協福祉協議会は10月4日、災害ボランティアセンターの設置や運営などに関する協定を結びました。市と市社協の役割を明確にし、迅速なセンターの設置や運営につなげることで、被災者の生



給調整などを行います。太田市長は「安曇野には糸魚川静岡構造線があり、いつ大地震が起こるかわからない。この協定を契機に、さらに両者の連携を深め、万が一に備えて態勢を整えたい」とあ

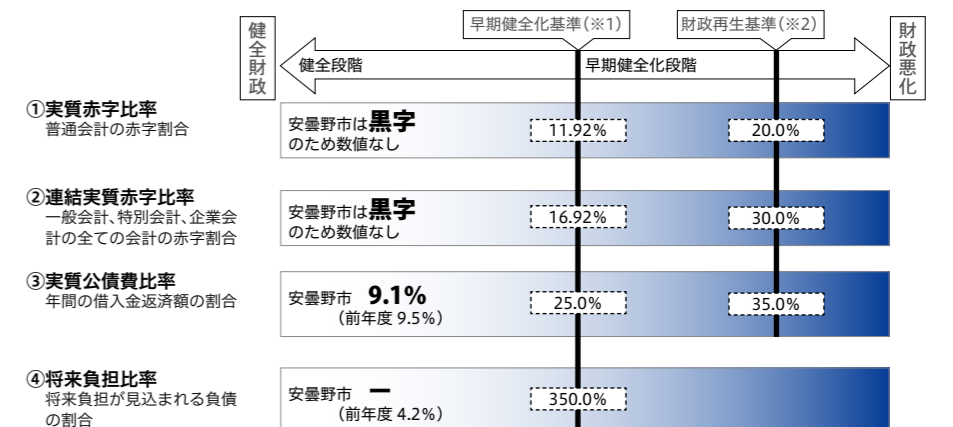
いさつしました。小松会長は、6月に行われた大地震を想定した訓練で、センターの立ち上げから運営までの流れを確認したとし、「市と連携しながら取り組んでいきたい」と応じました。

## 市の借金は減っているの？

市の借金の現在高（一般会計含む）は、年々減少し、R2年度の737億7,000万円から42億5,000万円減り695億2,000万円となりました。これに対する普通交付税算入額を486億1,400万円と見込むと、市の借金（実質的負担）は209億600万円となります。市の借金を一世帯・一人当たりで換算（令和4年4月1日現在）すると…昨年度より改善（減少）しています。

- 一世帯当たり 51万 1,925円(△ 4万 5,139円) (R2年度: 55万 7,064円)
- 一人当たり 21万 6,286円(△ 1万 5,771円) (R2年度: 23万 2,057円)

## 財政の健全化判断比率【図1】



(※1) 早期健全化基準を1項目でも上回った場合は、改善に係る個別の事項について、外部監査を受けなければなりません。  
(※2) 財政再生基準を1項目でも上回った場合は、議会の議決を経て財政再生計画を定め、総務大臣の同意を得なければ、一部を除き地方債を借りることができなくなるなど、国の管理下のもと財政の健全化が厳しく求められることとなります。

## 地方債の残高【図2】

